

令和4年度学校経営計画書

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

○ 学校のミッション（使命、存在意義）

高度な知識と幅広い教養を培う県立中等教育学校として、課題解決型学習等に取り組み、主体性や協調性、粘り強い心等を高める6年間の一体的な学習活動や体験活動等を通して、地域社会や国際社会を牽引するリーダーとして、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○ 内外の環境分析

1 生徒の実態

県内全体が学区であり、広範囲から通学している。学校生活に対して積極的に取り組む意欲を強く持った生徒が多い。基礎学力は概ね定着している。

2 保護者の実態

保護者は、教育への関心、公立中等教育学校に対する期待が高く、学校の方針に協力的である。

3 地域等の実態

県内唯一の公立中等教育学校として県民から大きな期待と関心が注がれており、同窓生からの期待も大きい。

4 教職員の実態

本校の強みとして、6年一貫教育や先行学習、異学年交流等を生徒の学びに繋げている。一方で、各学年の教員数は10名前後で、指導内容が多岐にわたることや、分掌業務も学年団ごとで担当するため一人に係る負担は大きい。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとするビジョン（目指す姿）

1 知識と体験を融合させる6年一貫教育を行い、自ら進路を切り拓き、日本は勿論、世界のリーダーとして活躍する強い意思を持った生徒を育成する。

- (1) 高い目標を掲げ、高度な知識と幅広い教養をもって社会の動きを捉え、課題探究や課題解決に向けて主体的に取り組む生徒
- (2) 困難に打ち勝つ粘り強い心と、協調性や思いやりの心を持った生徒
- (3) 海外研修や各種留学経験等を通して、グローバル社会に対応できる資質を持った生徒

2 教職員が、教育への情熱と高い専門性を備え、中等教育の6年間を見通した指導力の向上を図るとともに、一人一人がリーダーシップを発揮し「チーム大安寺」として協働して業務を遂行できる学校とする。

3 外部人材等の協力を得て魅力ある教育活動を進め、信頼される学校とする。

○ 指導方針

6年間を、基礎期、充実期、発展期の三つのステージに分け教育活動を構成する。

(1) 基礎期：本校6年間の**学校生活の基礎を確立**する。

- 基本的な生活習慣の確立（時間を守る、正しい言葉遣い、期限を守る等）
- 中学校の学習内容の定着
- 学ぶ楽しさを体験
- 人間関係づくりの経験

(2) 充実期：**多様な生き方にふれる**ことにより、自身の将来像を描き、その実現に向けた**適切な文理選択**をする。

- 幅広い体験を通して、視野の拡大とともに俯瞰する力の醸成
- 高等学校必修科目を中心とした内容の理解
- 高度な内容や専門性の高い内容への興味関心
- 互いに高め合う人間関係づくり

(3) 発展期：**活用力、応用力を高め自己実現**を図る。

- リーダーとしての資質、能力の育成
- 多様な大学入試等へ対応する高い学力の獲得
- 主体的に学ぶ姿勢の確立
- 敬愛される人間関係づくり

○ 当該年度の具体的な重点目標

1 高い目標を掲げ、チャレンジし、**世界のリーダーとして活躍する人材**を育成する。

(1) 大学等と連携した研修会等に参加させ、**高い進路意識や志望を持たせ**、自己実現のための努力を促す。

(2) 各種コンクール、セミナー等へ参加させ、外部人材との積極的な交流により、**視野の拡大**を図る。

(3) **CEFR B2（英検準1級）程度**の、国際的に通用する高い英語力を身に付けさせる。

2 **自然に、あいさつを交わす**校内の雰囲気醸成を図る。

3 Chromebook を活用した授業づくりや、校務運営に**全教職員で取り組む**。

4 業務を、組織の視点及び個の視点から効率化を図り、部活動を含む1か月当たりの**時間外業務時間を80時間未満**とする。